



株式会社M.T.C

パートナーシップ構築への
取り組みについて



代表取締役：森 久次

2025/3/13

本日 お伝えしたいこと



◇弊社について

◇パートナーシップ構築への
取り組みに至った経緯

◇パートナーシップ構築への取り組み事例

会社概要

本社	奈良県大和高田市 大字大谷8番地1
創業 (設立)	1968年7月5日 (2004年4月21日)
従業員数	42名 (2025年2月末現在)
資本金	1,000万円
事業内容	金属製品製造業 ・ 金属プレス加工 ・ 板金加工



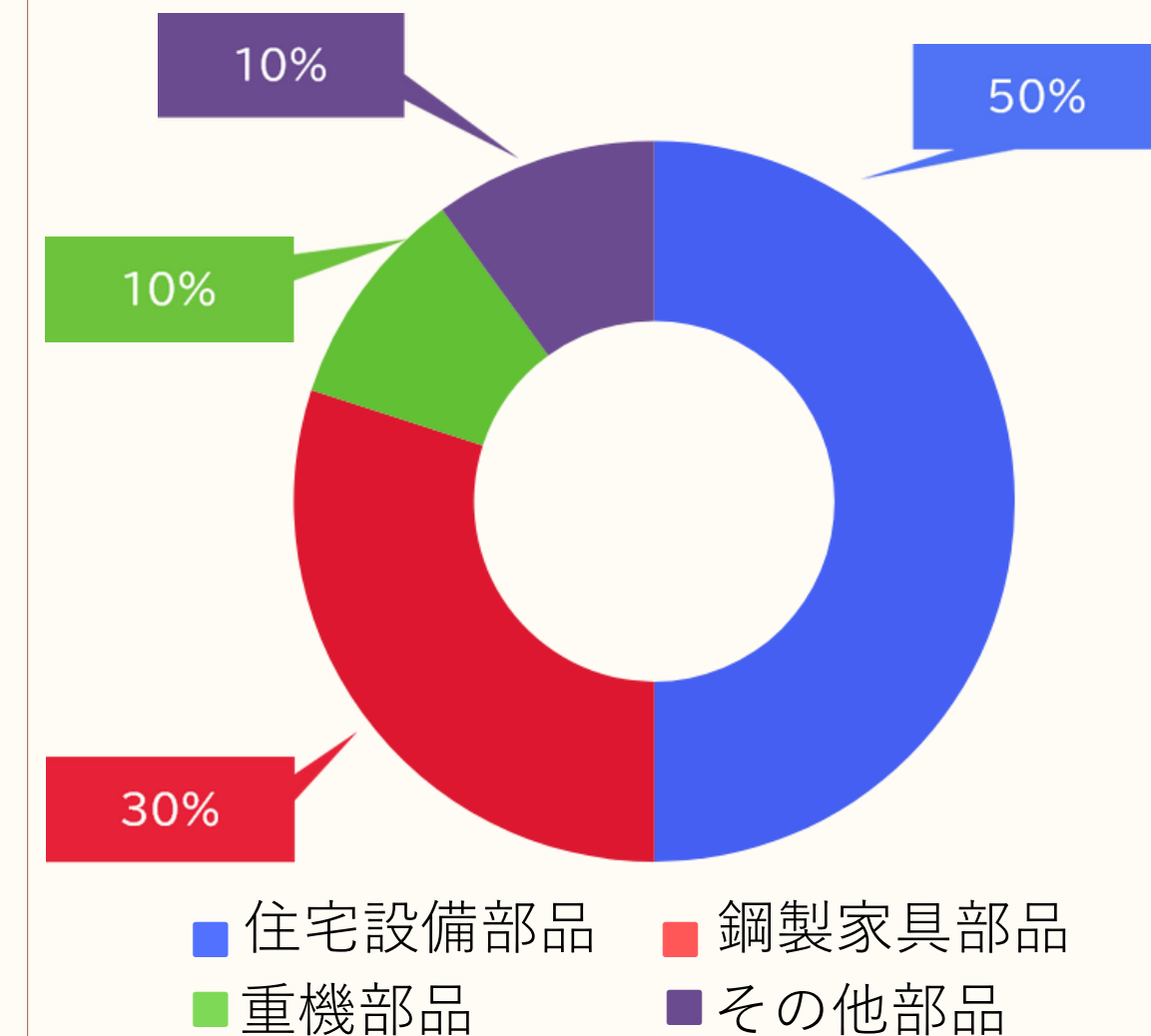
経営理念 (2004年4月制定)

より良い提案ができ
良きパートナーとして
求められる企業として存続する

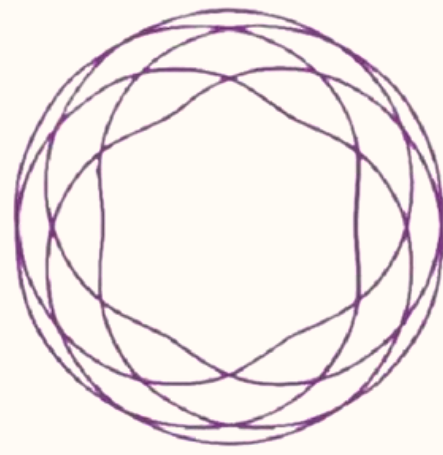
会社概要

業務内容	<ul style="list-style-type: none">株式会社M.T.Cは、鉄/ステンレスの加工品を全般的に対応プレス/板金加工を中心とした金属加工に従事
主力製品	<ul style="list-style-type: none">住宅設備部品 ユニットバスルーム/システムトイレ/システムキッチン鋼製家具部品 店舗棚/スチールラック/オフィスデスク/宅配ボックス重機部品建設機械の機能部品自動車部品 エアバック/シートベルトその他の金属プレス 板金部品 <p style="text-align: right;">など</p>

製造製品内訳



弊社が 取り組んでいる 主な施策



地域未来牽引企業



セキュリティ対策自己宣言



環境省
エコアクション21
認証番号 0011782



経済産業省



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門



DX認定



M.T.C 株式会社M.T.C
MORI Technical Co., LTD.

パートナーシップ構築へ取り組んだきっかけ

この10年で取引先企業から
加工方法や品質等の基準について
様々な要望が増えてきた。

01

品質基準
品質保証

02

工程管理
(5M申請など)

03

発注から納期まで
(JIT方式)

04

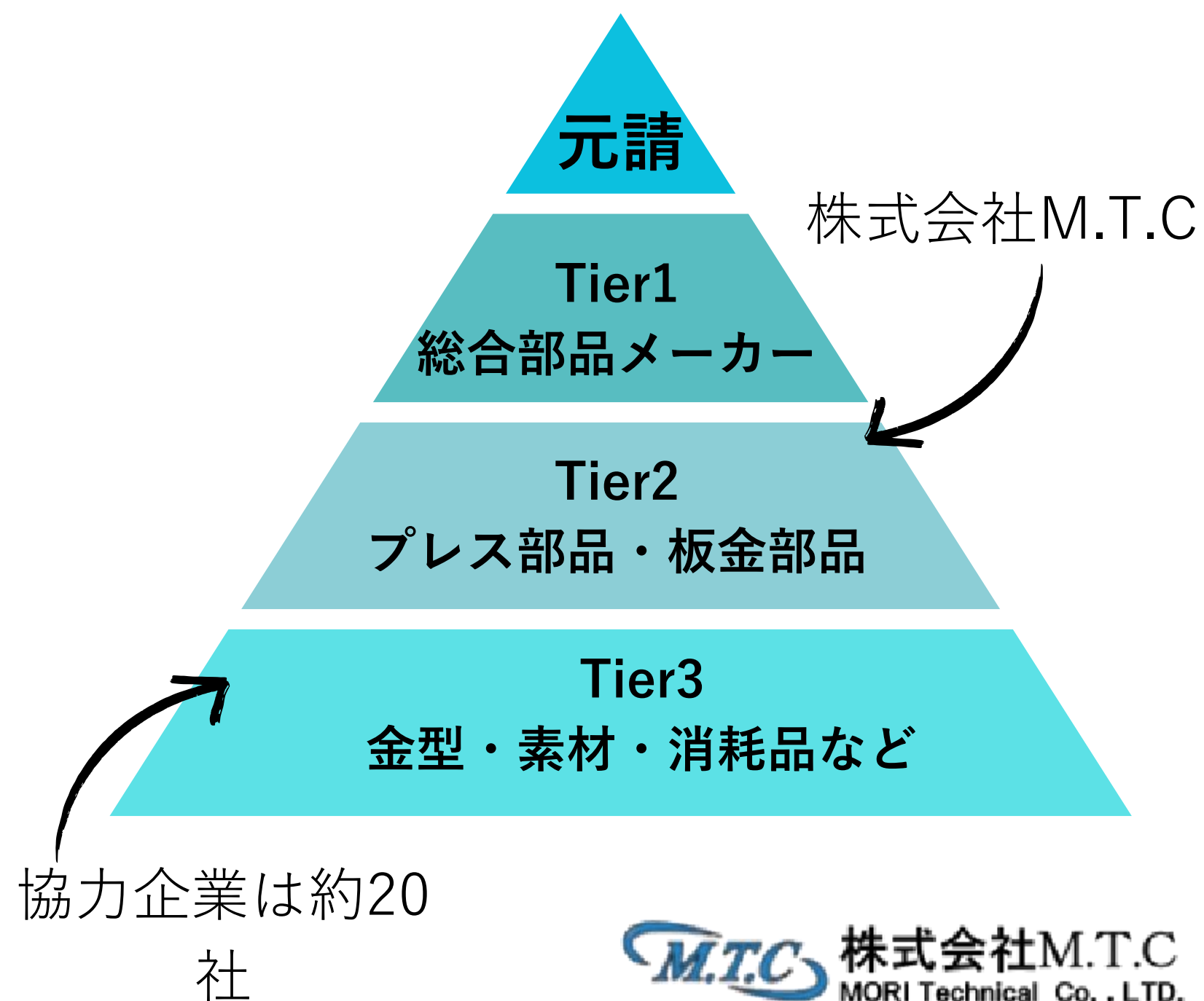
単発加工→順送加工
(工程短縮)

パートナーシップ構築へ 取り組んだきっかけ

協力企業（Tier3企業）の業務効率化

協力会社（Tier3）の内訳

提供	従業員数1~5名 (ほとんどが小規模事業者)
事業内容	金属プレス・金型製作 研磨処理・メッキ加工など



パートナーシップ構築への取り組み

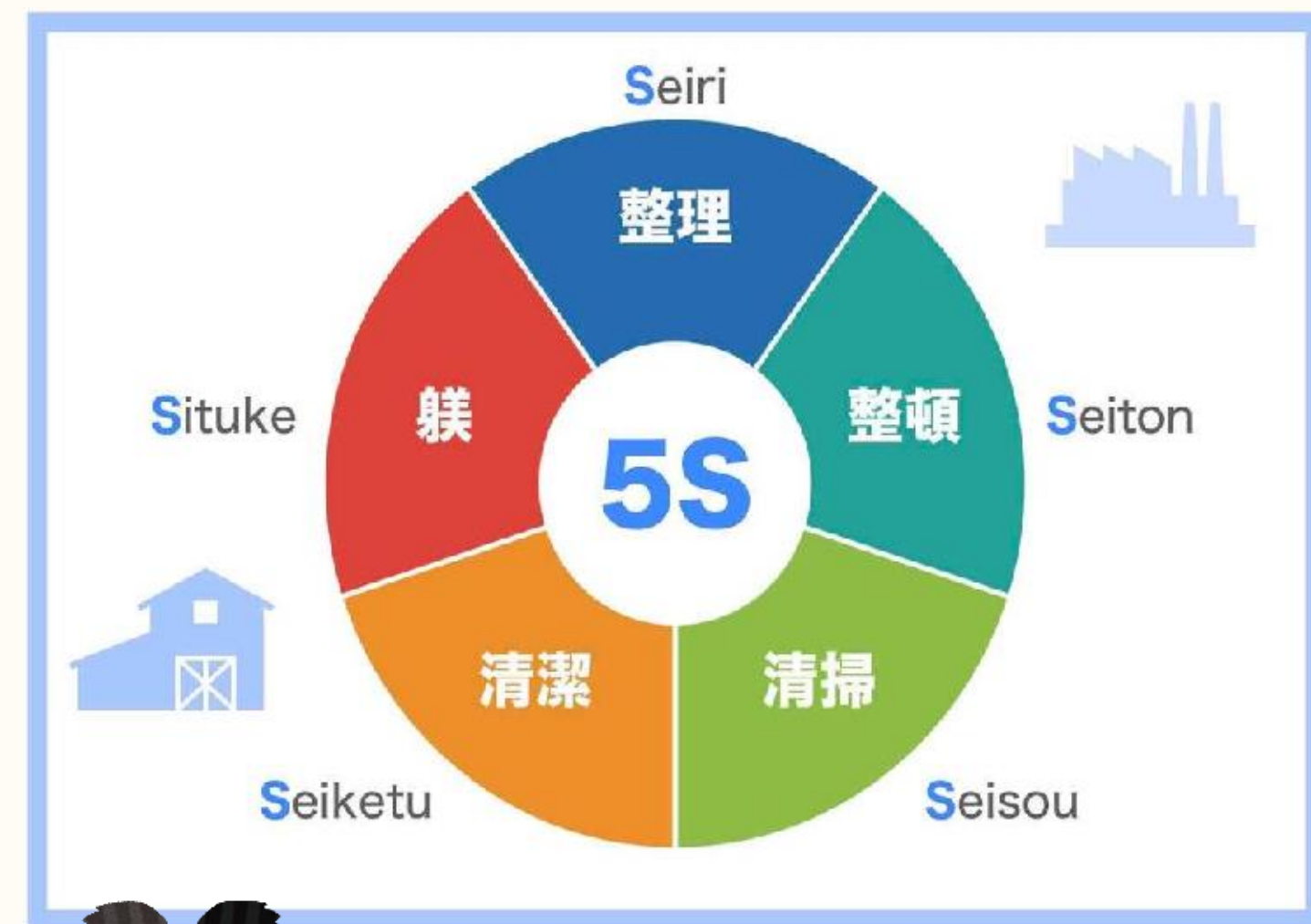


パートナーシップ構築への取り組み

品質管理業務【5S活動等】のTier3への支援

品質に関する知識に対して
そもそもが乏しいため、仕事の在り方や
管理方法の教育・指導を行なっている。

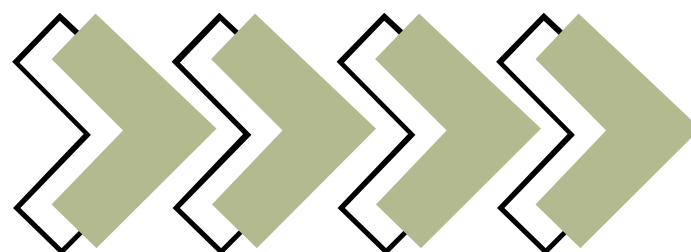
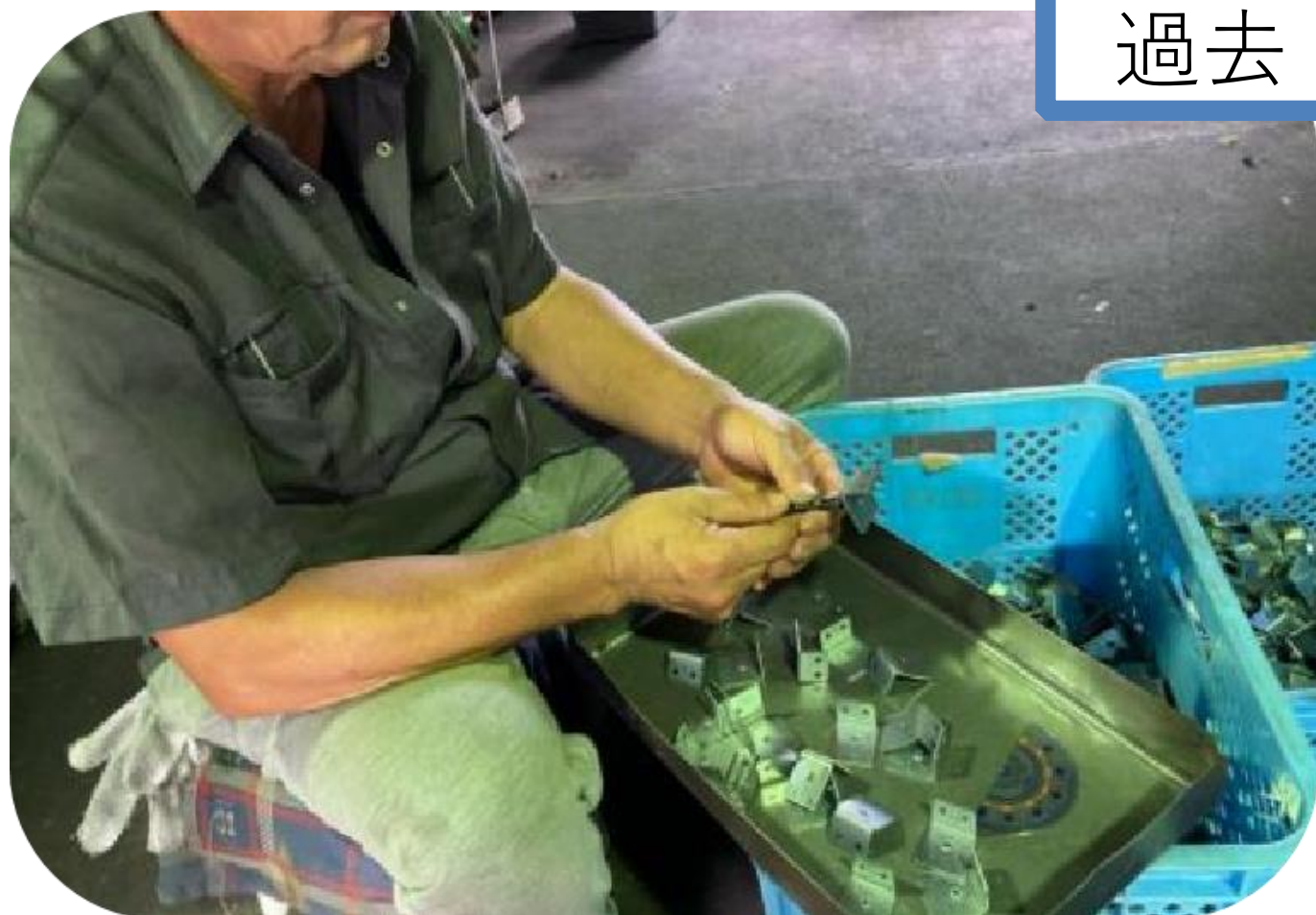
Tier1と共有している必要な文書や
フォーマットを提供。
記入方法を教育し、Tier1からTier3までの
情報共有に注力している。



パートナーシップ構築への取り組み

品質管理業務【5S活動等】のTier3への支援

過去



現在



検品の方法が「目視」「手作業」
「検査治具確認」で
時間と労力が取られてしまう。

最新のAI画像カメラを使用した
検査方法を勧め、
所持していない協力会社には
貸与している。

パートナーシップ構築への取り組み

サプライチェーンでのDX取り組み

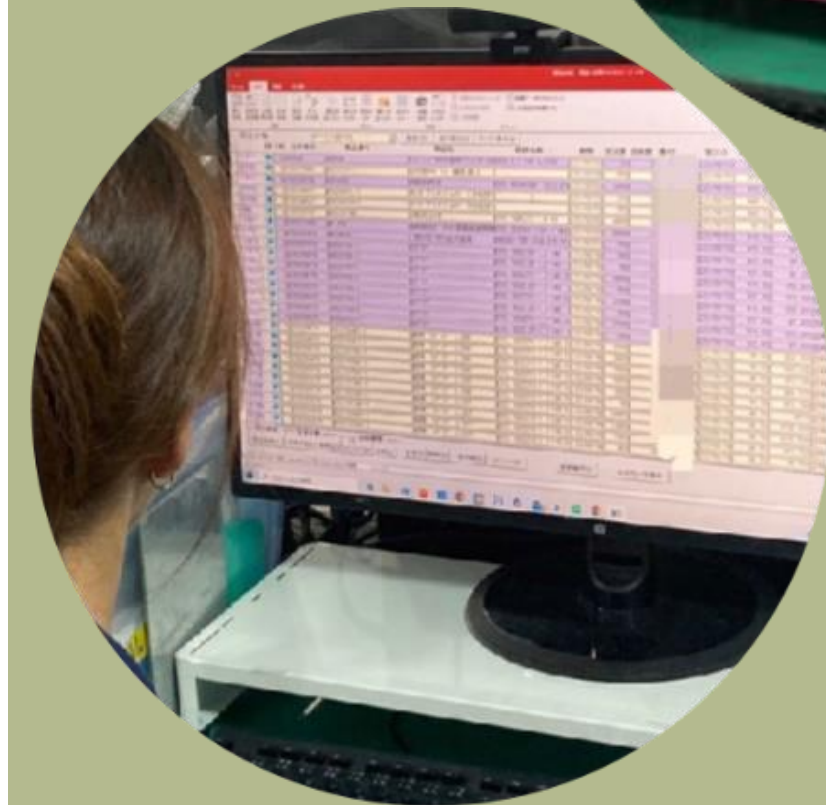
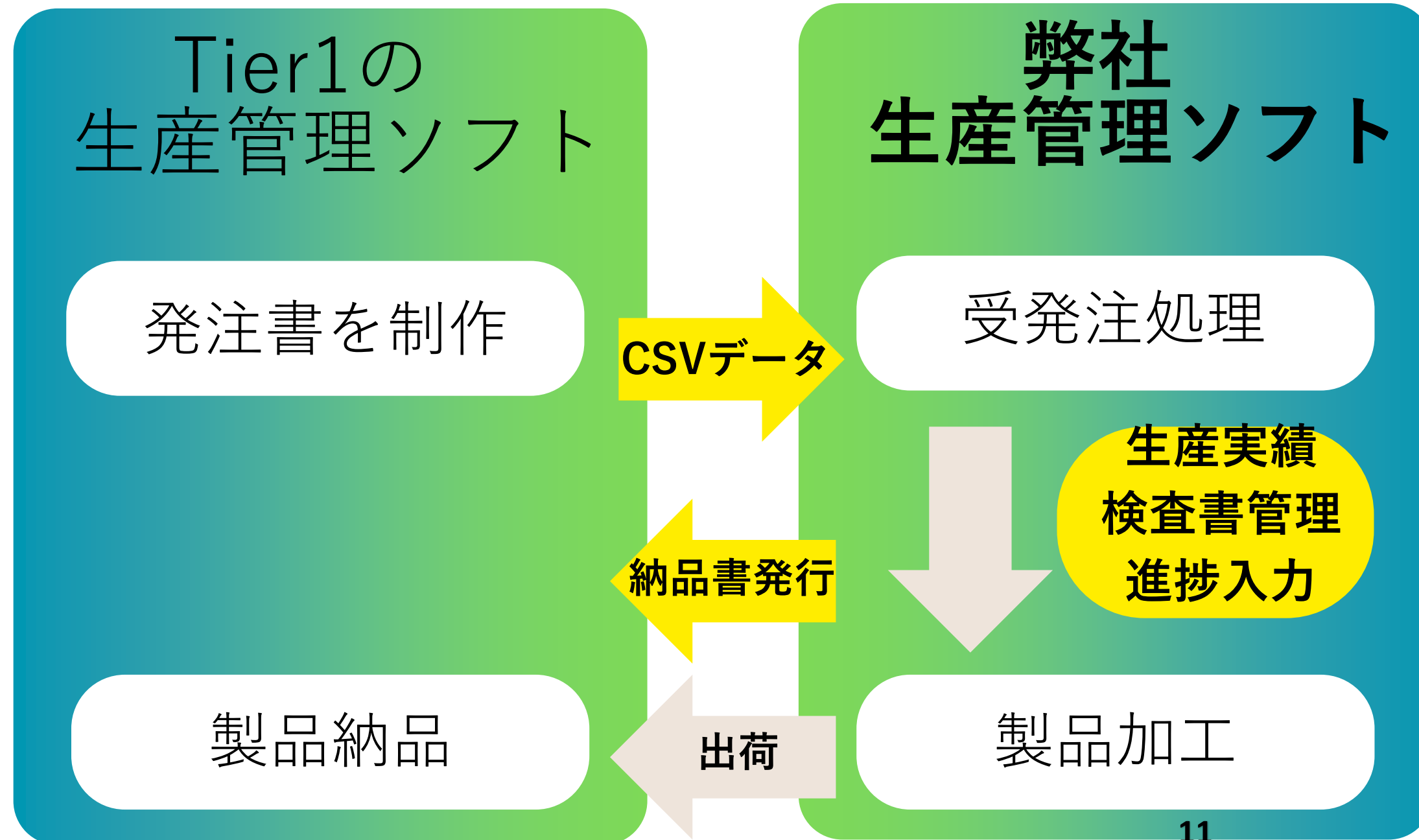
① 弊社の管理システム

人事管理ソフト	生産管理ソフト	その他システム
ソフトの内容	ソフトの内容	ソフトの内容
①勤怠管理 ②給与管理 ③人事評価 ④個人書類管理 ⑤人事労務など…	①生産計画策定 ②製品在庫管理 ③受発注処理 ④進捗管理 ⑤図面管理など…	①在宅ワーク ②社内ビジネスチャット ③スマホ内線化 ④クラウド化

パートナーシップ 構築への取り組み

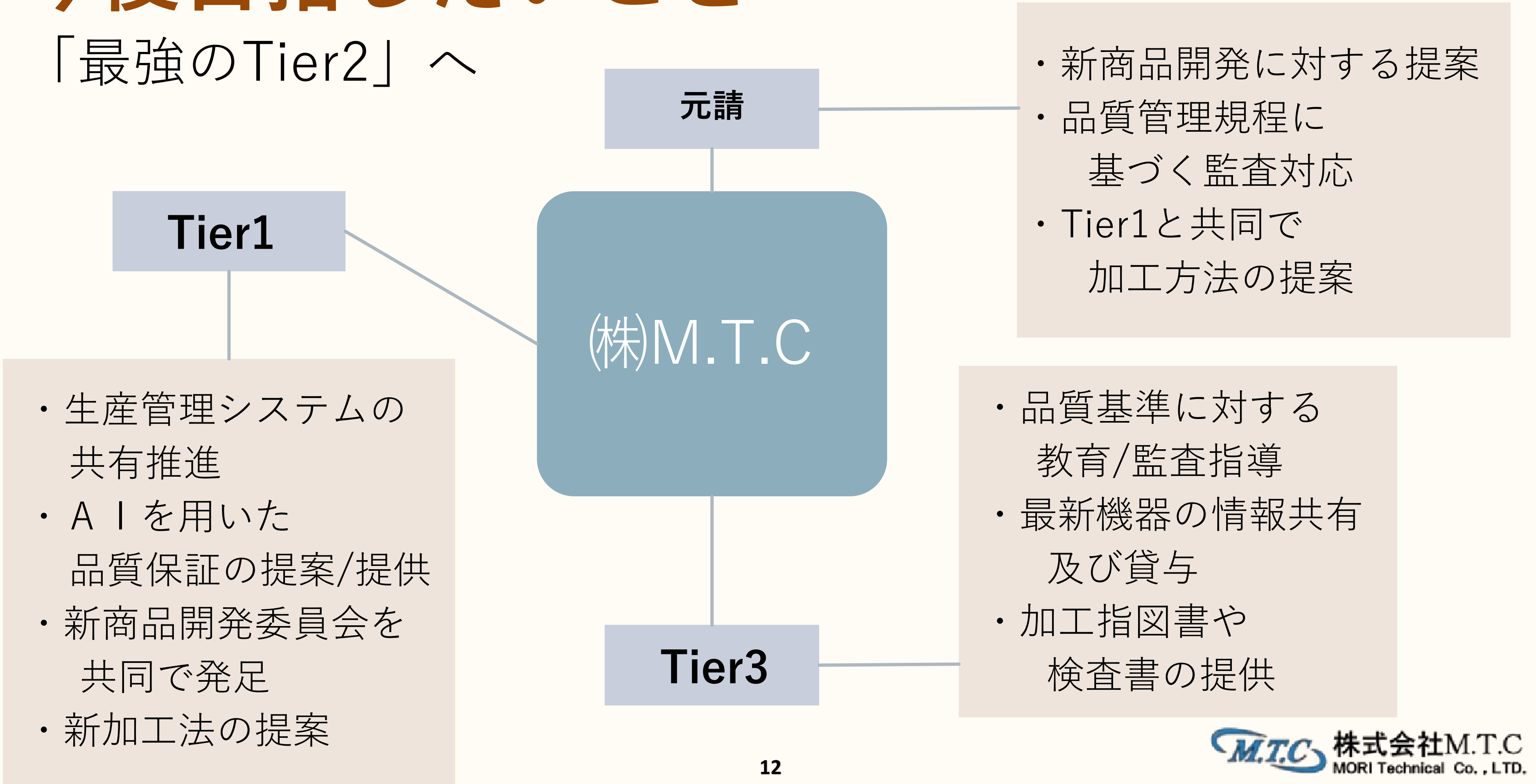
サプライチェーンでのDX取組

②Tier 1 への管理システム共有の提案



今後目指したいこと

「最強のTier2」へ



今後目指したいこと

「最強のTier2」へ



RPAによる業務効率化

各取引先と生産管理システムの連携構築

DX認定企業として
Tier3に対しての事業の推進

共栄共存を目的とした他企業へのDXセミナー

ご清聴ありがとうございました。



M.T.C. 株式会社M.T.C
MORI Technical Co., LTD.